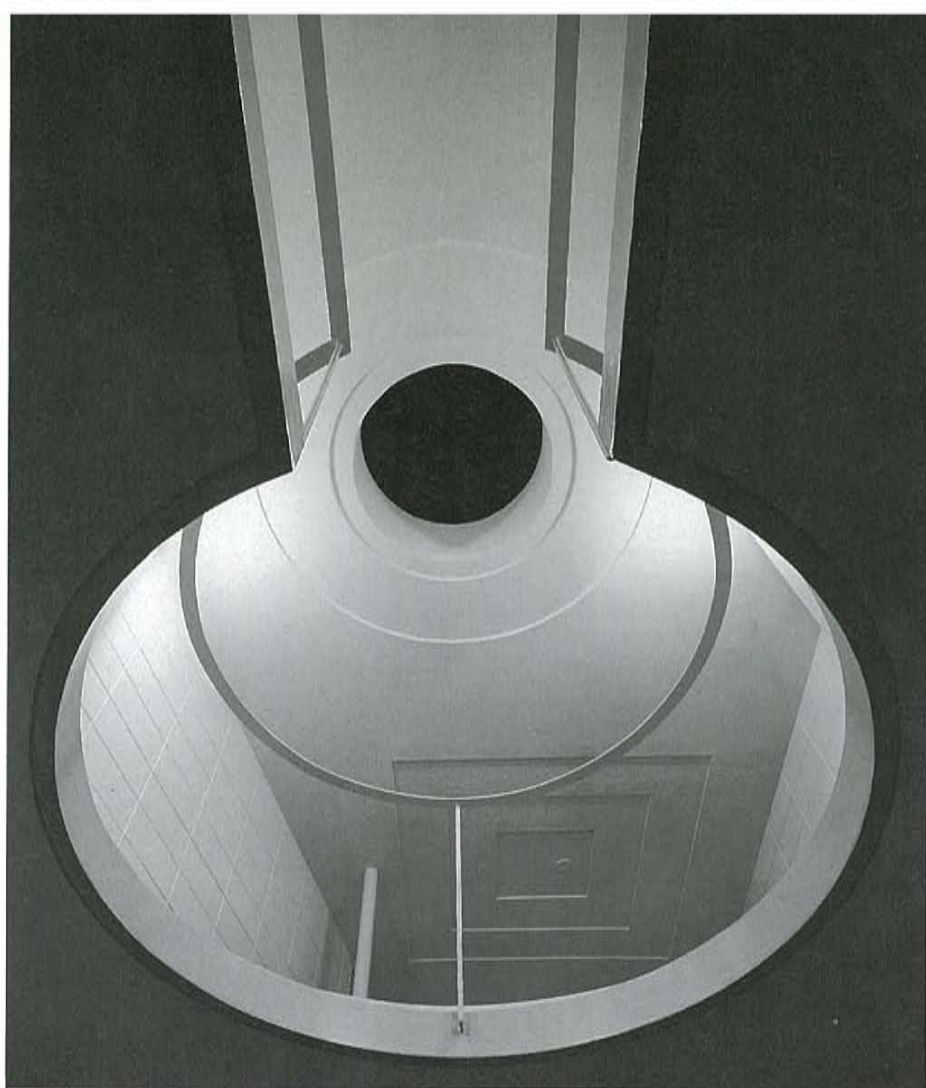


福村邸

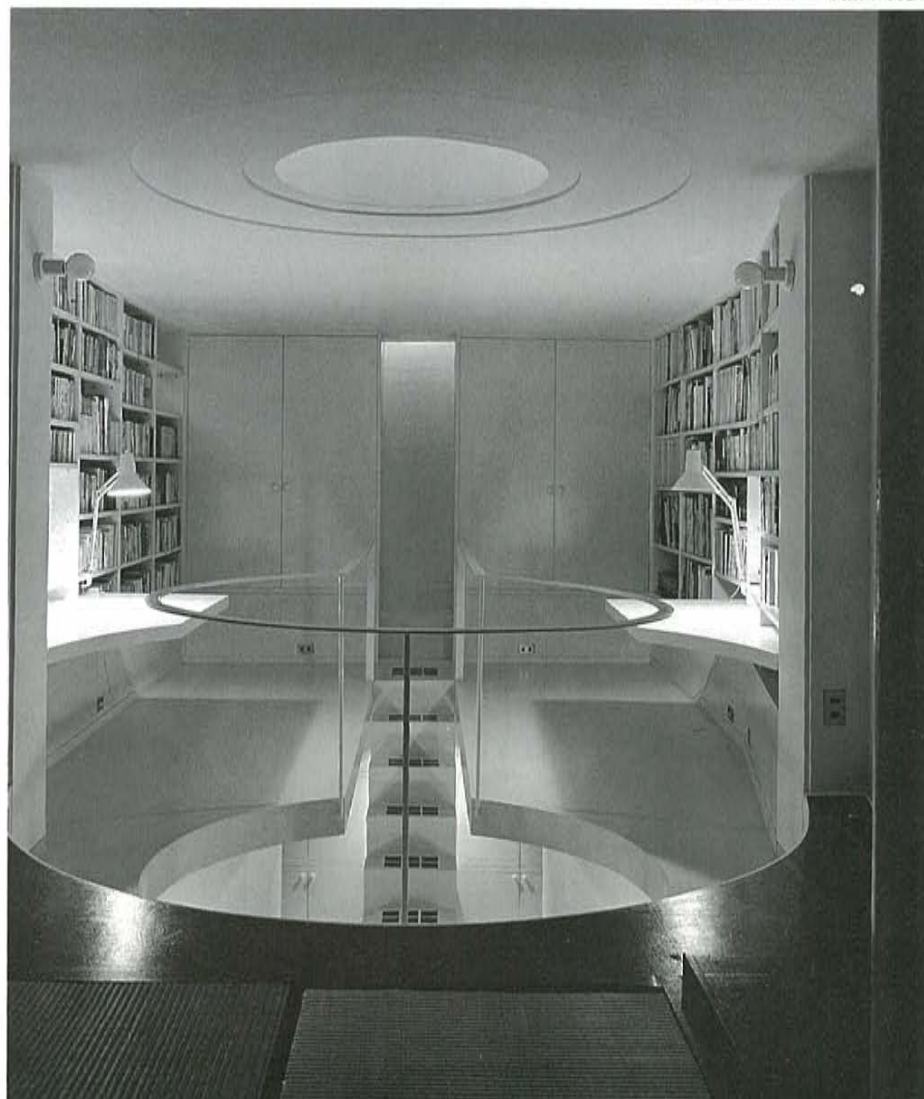
沖縄県浦添市

設計 福村俊治・広美
施工 旭東建設



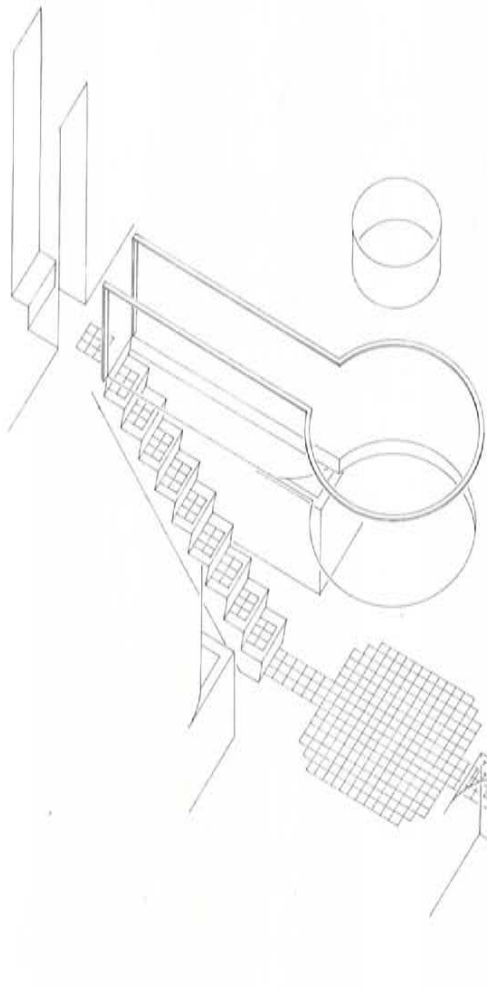
上 2階ホール見上げ

下 3階和室よりホール吹抜けを見る



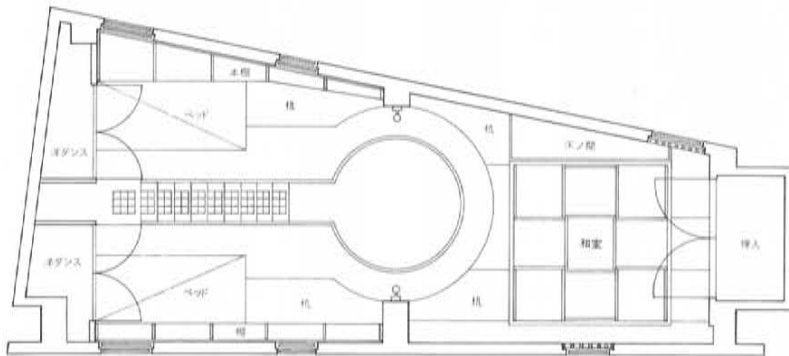




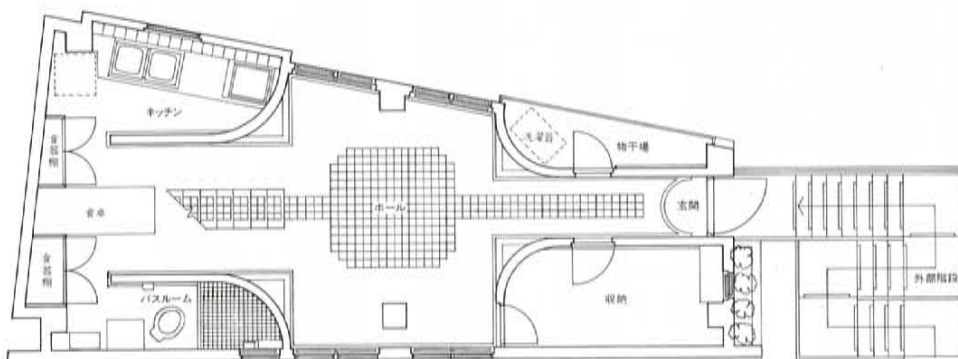


2階ダイニング・コーナーよりホールを通して玄関を見る

アクソノメトリック図



3階平面



2階平面 縮尺1/100

東京中野の木質アパート6畳一間に住んでいた頃、いつの日か自分で設計した住宅に住んでみたいと夢みていた。しかし遠い将来のことだと思っていた。ところが、転勤先の沖縄で、早くも実現したのである。

那覇市から北へ約5km、都市化の激しい浦添市の県道に面した16坪の敷地に建つ細長い不整形の9坪の倉庫（現在、喫茶店）の屋上が私たちに与えられた敷地であった。そこには沖縄特有の将来増築用のコンクリートの角が6本準備されていた、というようなあまりにも厳し過ぎる条件下で「夢の自邸」の設計がスタートした。

私にはできるという自信があった。その自信は、学校で学んだ知識によるものでも、雑誌や書籍から影響されたものでもない。あるいは10数回の海外への建築旅行によるものでもない。それは東孝光先生の自邸「塔の家」で知った、あの敷地条件でつくってみた建築への執着心であり、原広司先生の自邸「原邸」で見た機能空間を綿密に検討し配置しながらも、非日常空間を生み出した建築への執着心を知っていたからだ。設計でのテーマは、

〈涼しさ〉——沖縄では最も大切なテーマなのだが、床仕上げ、窓の位置、吹抜け、換気扇、屋根の土などの工夫で建物が真西に面しているものの、2回の夏を扇風機1台で十分過ごせた。

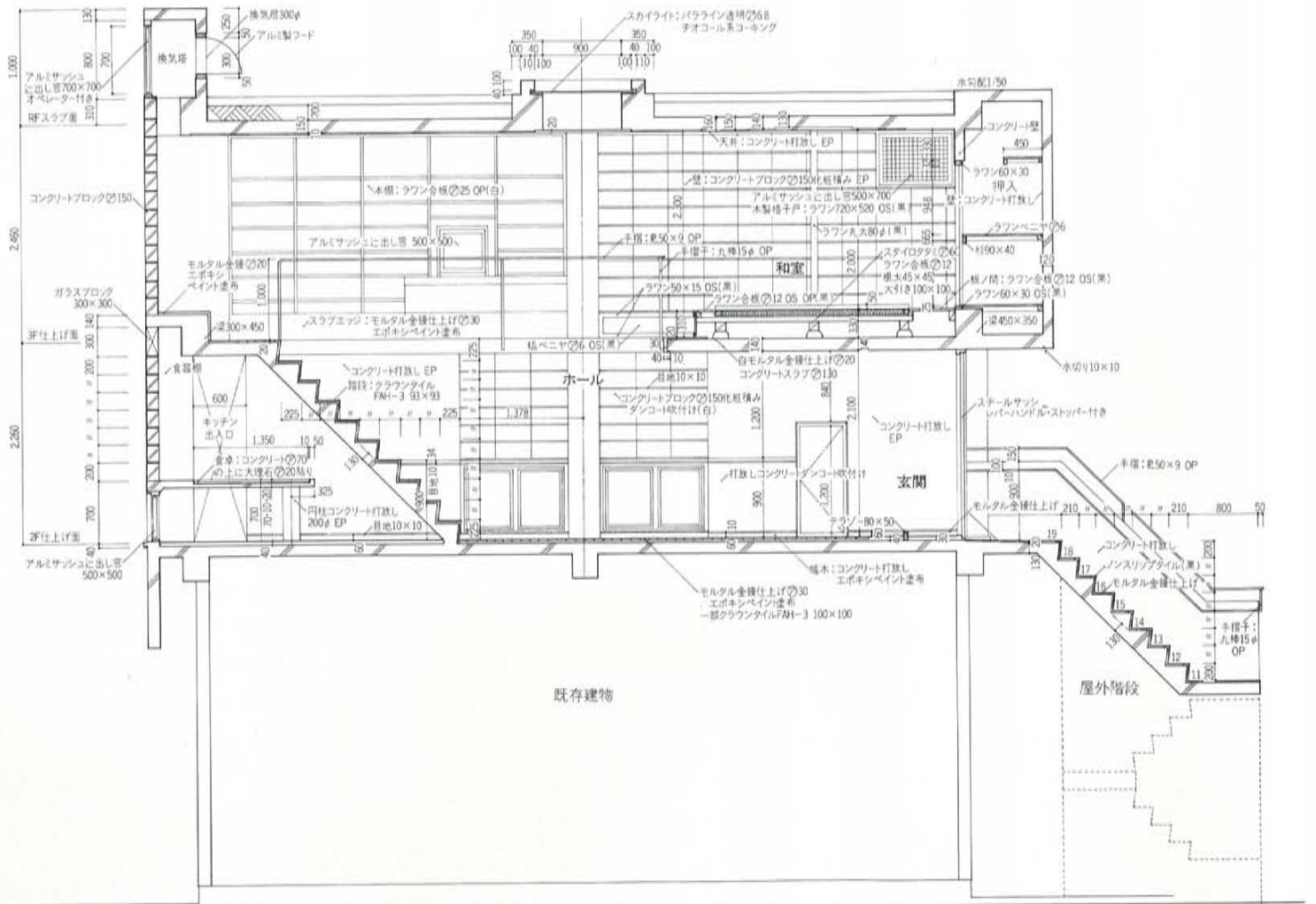
〈ローコスト〉——増築であり、基礎は不要であったが、屋外階段を設けた。椅子、冷蔵庫、ベッド以外はすべて造り付けとした。床面積約17坪、総工費550万円（坪32万円）。

〈最小寸法〉——厳しい建築面積、床面積では、どの部分においても最小寸法を試みざるを得なかった。家が身体に合うというより、身体が家に合ってきたようにも感じる。吹抜けと玄関から階段へ通ずる空間のびやかさが、寸法をきりつめた部分を補完している。

〈住みかた〉——最近の住宅はあまりにもものが多過ぎ、生活する場がなくなりつつある。写真のようにホールにはなにもない。沖縄の海を再現すべく、2人で並べた青い窯変タイルのみである。

東京から引越して2年半、6畳一間の家賃とほぼ同額の返済でつくった、小さい増築の住宅だが、私たちは〈別世界〉を手に入れた気がする。最近、見知らぬ小学生たちがよく建物を見に来る。どうも博樹という近所の子供が、学校で「宇宙戦艦大和」のようなカッコいい家があるといいふらしたせいらしい。子供たちの夢に負けない住宅を設計したいものだ。

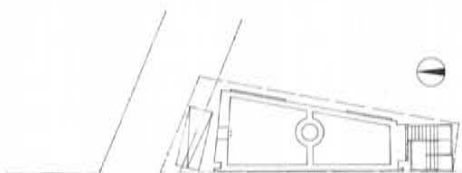
（福村俊治）



矩計図 縮尺1/60



南側外観 1階は既存



配置図 縮尺1/400

■福村邸
 所在地/沖縄県浦添市
 家族構成/夫婦
 設計
 建築・監理/福村広美・俊治
 施工
 建築/旭東建設
 面積
 敷地面積/ 53.7㎡
 建築面積/ 32.2㎡ (建築率 59%)
 延床面積/ 87.0㎡ (容積率162%)
 増築部分 57.1㎡
 既存部分 29.9㎡
 1階 29.9㎡
 2階 29.9㎡
 3階 27.2㎡
 規模
 地上3階 (1階は既存, 2, 3階増築)
 最高の高さ/10.1m
 地域地区/住居地域
 許容建築率60% 許容容積率200%
 道路幅員/西17m
 駐車台数1台
 構造
 主体構造/鉄筋コンクリートラーメン構造
 基礎/独立基礎
 設計期間/1983年1月~1983年9月
 工事期間/1983年10月~1984年6月
 工事費
 合計 5,540,000円
 坪単価 320,000円
 外部仕上げ
 屋根/コンクリート金ゴテ押入の上, 腐葉土の200
 外壁/コンクリート打放し補修 コンクリートブ
 ロックの150弾性タイル吹付け(アクリトーン 三
 菱レイヨン エンジニア)
 建具/アルミ入り出し窓
 内部仕上げ
 居間
 床/モルタル金ゴテ仕上げの上, エポキシ系塗料

一部100角窓タイル
 壁/コンクリート打放し補修の上, EP コンクリ
 ートブロック化粧積みの上, EP
 天井/コンクリート打放し補修の上, VP
 キッチン
 床/モルタル金ゴテ仕上げの上, エポキシ系塗料
 壁/コンクリート打放し補修の上, コンクリート
 ブロックの150化粧積みの上, VP
 天井/コンクリート打放し補修の上, VP
 バスルーム
 床/モルタル金ゴテ仕上げの上, エポキシ系塗料
 一部100角モザイクタイル貼り
 壁/コンクリート打放し補修の上, コンクリート
 ブロックの150化粧積みの上, VP
 天井/コンクリート打放し補修の上, VP
 和室
 床/畳敷き 一部ラワン合板の15 OSCL
 壁/コンクリートブロックの150化粧積み, EP
 天井/コンクリート打放し補修の上, EP
 書斎
 床/モルタル金ゴテ仕上げの上, エポキシ系塗料
 壁/コンクリートブロックの150化粧積み, EP
 天井/コンクリート打放しの上, EP 一部サッシ
 ユレストップライト (26.8プレートワイヤー)
 設備システムおよび主な使用機器
 給湯方式/ガス湯沸器
 湯沸器/ガス瞬間湯沸器 (ユンカース)
 厨房機器/ガスクックトッププロシオルテスFC-
 012A
 シンク/モーリM-900
 水栓/グローエ B-514
 換気扇/ナショナル30EFZ-D
 便器/TOTO C14P
 洗面器/TOTO TM15CDS
 家具/造付け
 照明器具/ナショナル ヤマギワ
 建築物/ユニオン ミワ
 建具/ラワン OP
 撮影/本誌写真部 荒井政夫